

平成 22 年 8 月 12 日

南会津町議会議長 渡部康吉 様

議会報告会 B 班 班長 芳賀沼 順一

議会報告会（B 班）報告書

議会報告会の内容とその結果について、下記のとおり報告します。

記

1. 目 的 議会の活動状況を報告・説明し、直接に批判や意見、提言などを聞き、議会の審議機能の充実及び活性化に資する。
2. 日 時 平成 22 年 7 月 28 日（水） 午後 7 時 00 分～9 時 00 分
3. 開 催 地 南郷地域 東・中小屋地区 東集会所
4. 参 加 者 地区民 区長他 12 名
5. 出席議員 芳賀沼順一、渡部忠雄、阿久津梅夫、楠正次、山内政、星光久
6. 報告事項及び内容
 - 区長あいさつ
 - 議会代表あいさつ（芳賀沼順一 班長）
 - 出席議員紹介
 - 資料により主要議案の内容を説明する。
 - 質疑応答
 - Q. 氏発言
下水道整備事業で中小屋地区は変更になったと聞いたが状況は。
 - A. 芳賀沼順一議員答弁
町全体的な人口減により計画見直し方向。将来の負担増を考え合併浄化槽にするが現在進行中のところは工事をする。
 - Q. 氏発言
議案第 65 号の物品購入に関連して町は 4 つのスキー場がある。財政は大変だろうがスキー場は是非残していただきたいが町としての考えは。
 - A. 芳賀沼順一議員答弁
合併した時から町の問題点であるが冬期の雇用の場としては重要である。今年の 4 月に第三セクター 4 社が合併しみなみやま観光(株)となり、各々特長あるスキー場として少しでも存続させたいと思っている。
グリーンシーズンの収入も考えながら努力してもらおう。また、赤字経営にならないよう町も会社も努力する。

Q. 氏発言

中小屋地区は11軒しかなく、年々年金生活の高齢者ばかりで集落維持に大変困っている。普請や神社の保持、街灯の修繕や保存等の資金繰りや人手に困っている。すでに限界集落の状況なので町として対策はないか。

A.山内政議員答弁

持ち帰り、後日区長に連絡します。

Q. 氏発言

先日の大雨で土石流が発生し、年寄りや女性が多いこの地区での対応は大変だ。林道・農道の復旧作業で町職員に相談したら優先は林道とのが、田・畑のある農道のほうを優先すべきでは。

A.楠正次議員答弁

大きな災害は国・県・町で行ないますが、今回の東集落の水害はそこまでの規模ではなく集落でできると判断しました。

Q. 氏発言

農道には農地がある。そこを優先していただきたい。町職員が調査し現場を把握して予備費で対応できないか。また、青道・赤道もしっかり調査していただきたい。

A.阿久津梅夫議員答弁

持ち帰り、後日区長に連絡します。また、産業建設委員会で現地調査も計画したい。

Q. 氏発言

今回、水の出た沢は2つの砂防があるが土砂が満杯である。次の砂防を造るためには地権者の同意の件もあってまだ要望は出していないが造ってほしい。

A.山内政議員答弁

要望を出すのがいちばんで区長名で要望を出すべきだ。

Q. 氏発言

生活環境改善工事支援事業で工事を若松の業者が行なって死亡事故があったと聞くがどういうことか。

A.楠正次議員答弁

仕事を請けたのは町の業者だが、忙しいため若松の知人に依頼し事故が起きて町外とわかった。今後そのようなことが無いように注意した。

Q. 氏発言

この事業で調査もしないで調査費をもらった業者もいたのではないか。

A.芳賀沼順一・山内政議員答弁

支払いは工事が完了してからなのでそのようなことはありません。申請段階では書類がしっかりしていれば決定になるものもあるが、工事が完了したときに調査を行ないます。

Q. 氏発言

林道を通行止めできないか。地元民が利用せず町外の人が入山してゴミを投棄する。

A.芳賀沼順一議員答弁

理由があって両側の区長が同意し要望すればできます。

Q. 氏発言

小・中学校の統合は。また、南郷第二小の校舎はどうなる。

A.山内政議員答弁

小学校は第一小に統合になり、第二小校舎についてはこれから検討する。中学校についても統合の話が出ている。

氏発言

耐震工事については消防施設が一番悪い。万が一の場合に備え、車を先に出す訓練をしている。1分くらいで出せるようになってはいるが本番では心配である。早く対応する必要がある。

以上